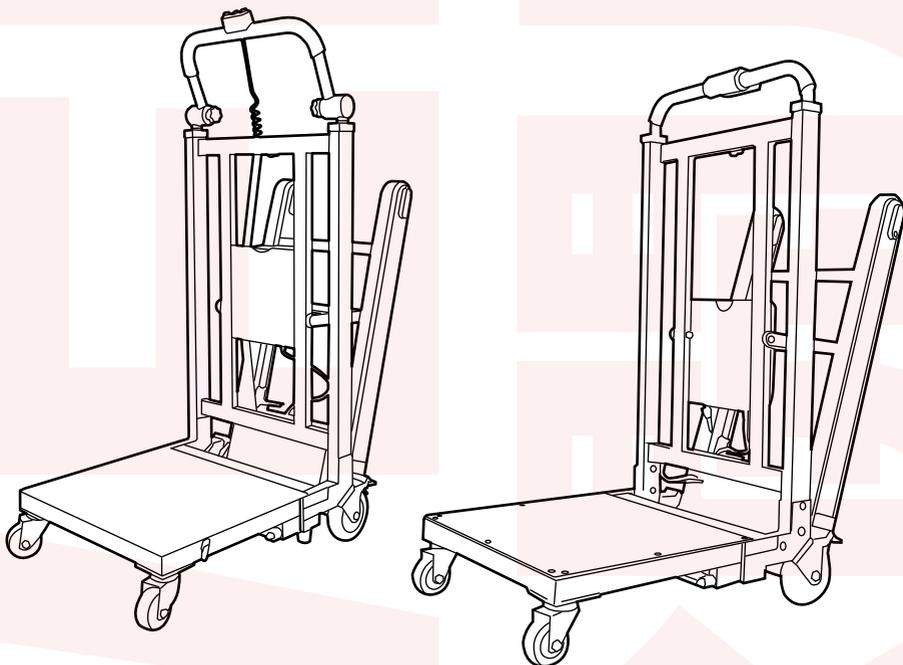


THANKO

型番 :ELEFLDSBK/DENKADSBK

取扱説明書

version1.00y



このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前に
この取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

日本国内専用
Use only in Japan

保証期間：購入日より12ヶ月

安全上のご注意	3 ~ 5
内容品・各部名称 (DENKADSBK)	6
内容品・各部名称 (ELEFLDSBK)	7
荷台部の開閉	8
バッテリーの充電	9
ハンドルの長さ・角度調整	10
走行ベルトの角度調節方法	11
主電源・走行コントローラーの操作方法 (DENKADSBK)	12
走行コントローラーの操作方法 (ELEFLDSBK)	13
昇降スピードについて	14
階段の降り方	15 ~ 16
階段の昇り方	17 ~ 18
最大積載量が 100kg 以上の場合	19
荷締めベルト・収納袋	20
ユーザーによる点検	21
仕様	22
サポートのご案内	23

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

●表示の説明

 **警告** 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

 **注意** 取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

 **禁止** (してはいけない内容) を示します。

 **強制** (実行しなくてはならない内容) を示します。

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

◆電源プラグ・電源コードについて

警告



- ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしない。(感電のおそれ)
- 電源コード・電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない。(ショート・感電の原因)
- 交流 100V 以外で使用しない。(日本国内専用) (発火の原因)
- 乳幼児にプラグをなめさせない。(感電・けがの原因)
- 充電プラグにピンなどの金属片、ゴミなどを付着させない。(感電・ショート・発火の原因)
- 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用しない。また重い物を載せて使用しない。(電源コードが破損し、火災・感電の原因)
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込がゆるいときは使わない。(ショート・火災・感電の原因)
- 使用後電源コードを本体に巻き付けない。(電源コードが破損し、火災・感電の原因)



- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。(火災・感電の原因)
- 電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはふき取る。(感電・ショート・発火の原因)
- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って引き抜く。(感電・発火・故障の原因)
- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなう。(感電・発火・故障の原因)
- 充電時以外は、電源プラグをコンセントから外す。(感電・漏電・火災の原因)
- 電源コードはすべてほどいて使用する。(感電・ショートの原因)

安全上のご注意

必ずお守りください

◆本体の取り扱いについて

⚠ 警告



- 人や動物をのせない。(けがのおそれ)
- 危険物をのせない。(事故の原因)
- めれた場所で使用しない。(事故・けがの原因)
- ネジなど部品がゆるんだまま使用しない。(事故・けがの原因)
- 改造や分解をしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。(火災・感電・けがの原因。故障の際は弊社サポートセンターまでご相談ください。)
- 子供や操作に不慣れな人だけで使わない。幼児の手の届くところで使用・保管しない。(事故・けがの原因)
- 本体のすき間などにピンや針金など金属物や異物を入れない。(やけど・感電・けがの原因)
- 直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所、水のかかる場所、高温・多湿になる場所、振動のある場所で保管しない。(変形・変色・発煙・発火の原因)
- 本体を水につけたり、水に濡らしたりしない。(ショート・感電・故障の原因)
- 密閉容器に入っていない液体をのせない。(事故・故障のおそれ)
- 変形や破損など異常があるときは使用しない。(けが・感電・火災の原因)



- 製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。
(製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因。
・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする
・本体が動作しない など
上記のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。)
- 荷物は片側に集中しないように積む。(事故・破損・けがの原因)
- 急旋回したり急カーブでは荷崩れの可能性があるので減速する。(事故・破損・けがの原因)
- 本製品から離れる時は、電源を切って車輪をロックする。(事故・けがの原因)
- 台車として使用する際は平坦で強度のある場所で使用する。(事故、けがの原因)
- 階段使用時は階段の強度を確認してから使用する。(事故、けがの原因)

⚠ 注意



- 専用部品以外は使用しない。(故障・けがの原因)
- 倒れたり、ぶつかけたり、落としたり、強い衝撃をあたえない。(けが・感電の原因)
- 最大荷重を超えて荷物を載せない。(故障・破損・けがの原因)



- 周囲に人がいないことを確認し、他の人に近づけないよう操作する。(事故・けがの原因)
- 安定した歩行を心がける。(けがの原因)
- 始業点検を行う。(事故の原因)
- 使用しないときは、平坦で安定した場所で保管する。(破損の原因)

安全上のご注意

必ずお守りください

◆バッテリーについて

充電は使用直前か前日くらいに

●バッテリーは、充電して保管しても自然に放電しますので、使用する直前または前日頃に充電してください。

充電するときは、周囲の温度が 10℃～ 30℃(人間が快適と感じる温度) の範囲で充電してください。

●温度が低くなるほど充電しにくくなり、バッテリーを消耗させます。

また、高温では十分な充電ができません。

●充電中や使用中、バッテリーが温かくなることがありますが、異常ではありません。

●保管するときは約 50% 充電状態で保管してください。バッテリーは自然放電しますので使い切った状態で保管すると使用できなくなる恐れがあります。保管の際は次のように保管してください。

バッテリーインジケーターが 3 個点灯の状態。

●涼しい場所で保管してください。

高温条件、過放電(電池を使い切った状態)、過充電(満充電でも充電器につないだままの状態)状態での保管はしないで下さい。

・ 3ヶ月に最低一度は必ずご使用ください。消耗の防止になります。

・ 10℃～ 35℃の乾燥した場所で保管してください。

・ 充電可能回数は約 300 回です。

● 電池のリサイクルについて



Li-ion

本製品は、リチウムイオン電池を内蔵しています。この電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済みの製品を廃棄・リサイクルする場合は、地方自治体の指示に従ってください。



長期間使わないで保管する場合は電源コードを外して保管してください。3ヶ月以上使用されない場合は、バッテリーが放電してしまう可能性があります。

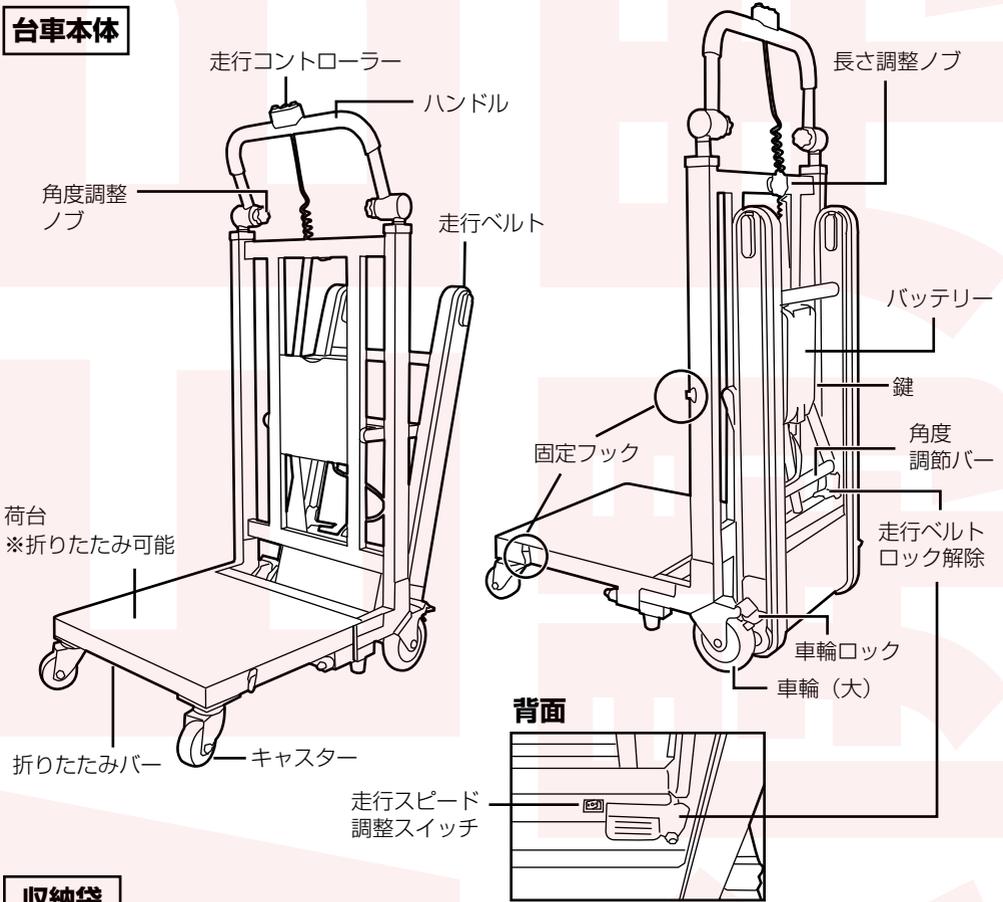
バッテリーの放電により再充電が出来なくなるおそれがありますので、定期的に充電することをお勧めします。

バッテリーの放電による故障に関しては保証の対象外となります。

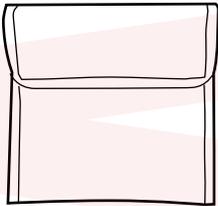
内容品・各部名称 (DENKADSBK)

設置前に内容品がそろっているかご確認ください。

台車本体



収納袋



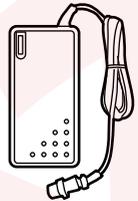
荷締めベルト長
420cm
/バックル



荷締めベルト短
200cm



電源コード

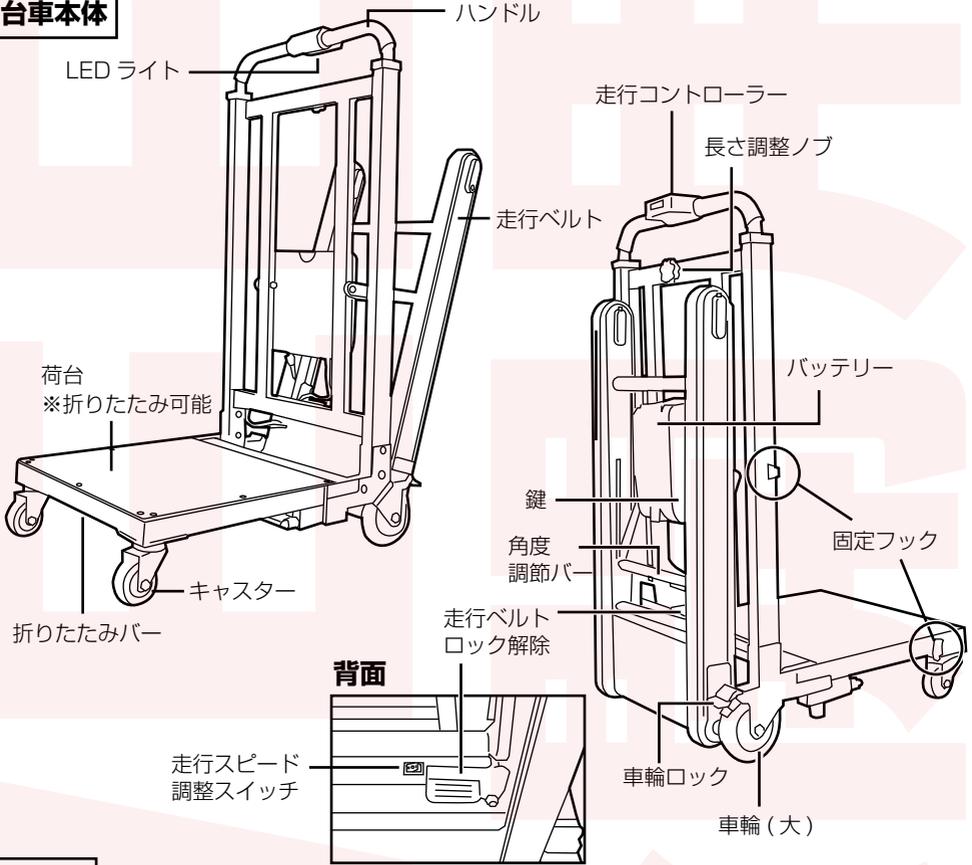


充電アダプター

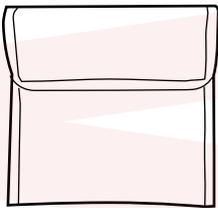
内容品・各部名称 (ELEFLDSBK)

設置前に内容品がそろっているかご確認ください。

台車本体



収納袋



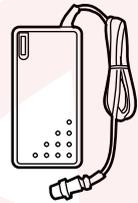
荷締めベルト長
420cm
/バックル



荷締めベルト短
200cm



電源コード



充電アダプター

荷台部の開閉

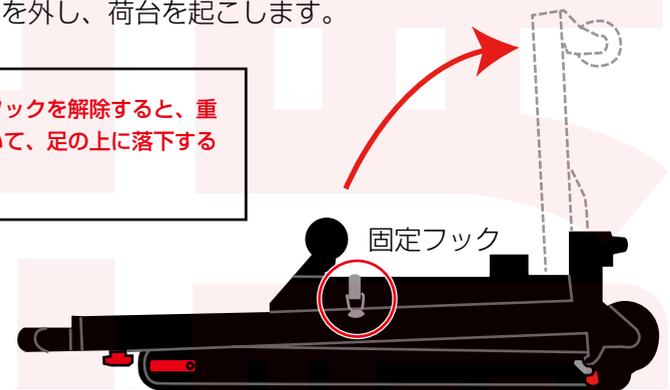
◆荷台を開く

本製品は荷台が折りたたまれた状態で届きます。

荷台を開く場合は、必ず本体を下図のように**走行ベルトを下にして**開いてください。その後、側面にあるフックを外し、荷台を起こします。



立て掛けた状態で固定フックを解除すると、重さにより荷台が急に開いて、足の上に落下する可能性があります。

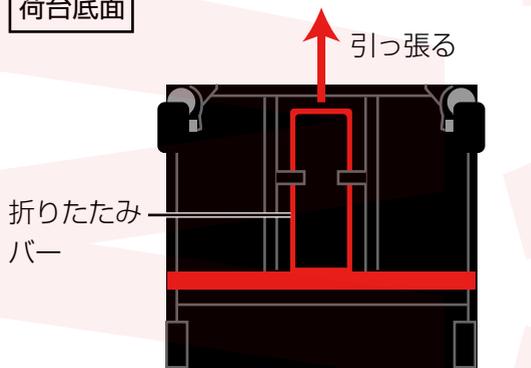


◆荷台を折りたたむ

荷台を開く場合と同様に、必ず走行ベルトを下にした状態で荷台の裏にある折りたたみバーを引っ張り、折りたたみます。

必ず折りたたんだ後は側面のフックを掛けてください。

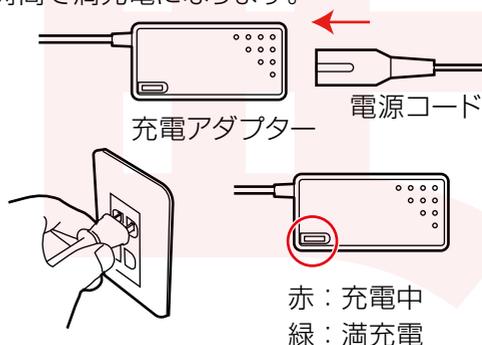
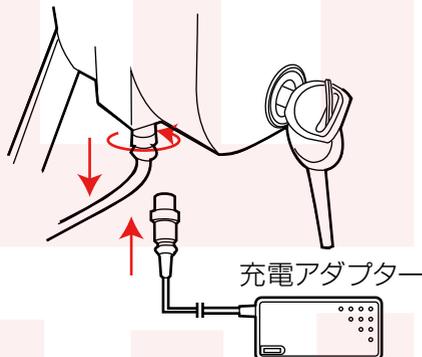
荷台底面



折りたたんだ状態で立てることができます。※倒れないか確認の上立ててください。

バッテリーの充電

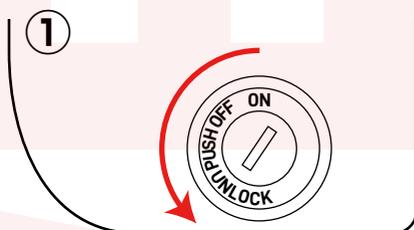
バッテリーは本体に装着したままでも充電が出来ます。充電アダプターと電源コードを繋ぎ、電源プラグをコンセントに差し込み、充電アダプターのケーブルをバッテリーに取り付けます。約6~7時間で満充電になります。



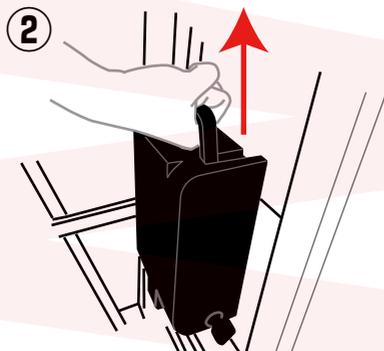
①バッテリー下の電源ケーブルを外します。リングロックを回して緩め外します。充電アダプターのコードをバッテリーに取り付けます。

②充電アダプターと電源コードを繋ぎ、電源プラグをコンセントに差して充電をします。満充電になると充電アダプターのLEDランプが緑に点灯します。

バッテリーを本体から外して充電

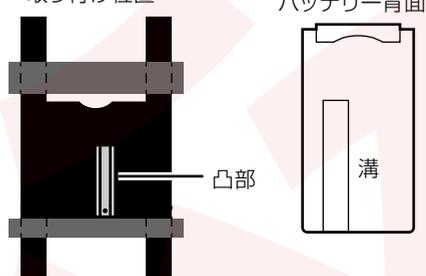


①電源ケーブルをバッテリーから外した後、バッテリー右側下のカギを押しながら「UNLOCK」まで回しロックを外します。



②バッテリーを上方向に引き抜きます。

③バッテリーを取り付ける場合は、バッテリー背面の溝を本体取付位置の凸に合わせて、上からスライドさせてください。



バッテリーを取り外す際は、走行ベルトを倒す必要(→P11 参照)があります。



長期間使用しない場合は、高温になる場所での保管を避けてください。

またインジケーターを3つ点灯の状態にして、3ヶ月に一回は充電をして下さい。

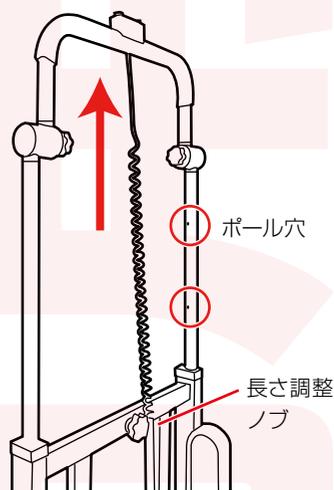
ハンドルの長さ・角度調節方法

長さ調整

長さは 4 段階調整可能



- ①長さ調整ノブを OFF 側に回したままにすると、ハンドル位置のロックを解除、ON 側へ回すとロックされます。
- ②長さ調整ノブを OFF 側に回したまま、ハンドルを引き上げます。好みの長さ近くなったら、長さ調整ノブを中央に戻します。ポール穴の位置でハンドルがロックされます。既にロックされた状態ですが、念のため ON 側へノブを回してハンドルを固定してください。



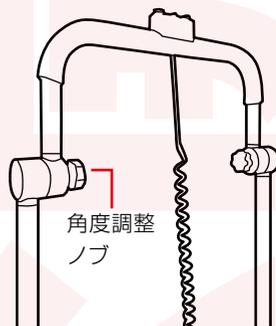
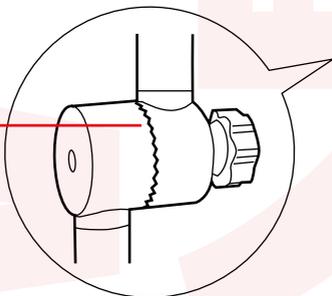
ハンドルが一番下のポール穴位置で留まっても、ハンドルと本体の間に隙間ができます。

角度調整 ※DENKADSBK のみ

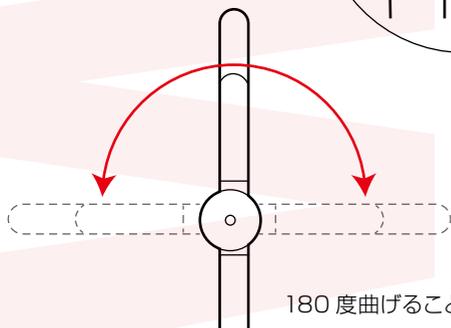
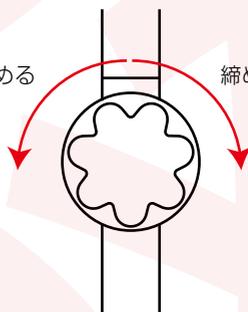
角度調整ノブを緩めます。

ハンドルに力を加えて倒してください。好みの角度になったら、ギザギザの溝をピッタリ合わせた状態で、角度調整ノブを締めてください。

ギザギザの溝を
ピッタリと
合わせてください。



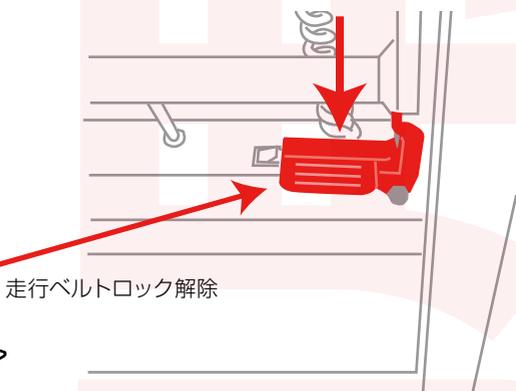
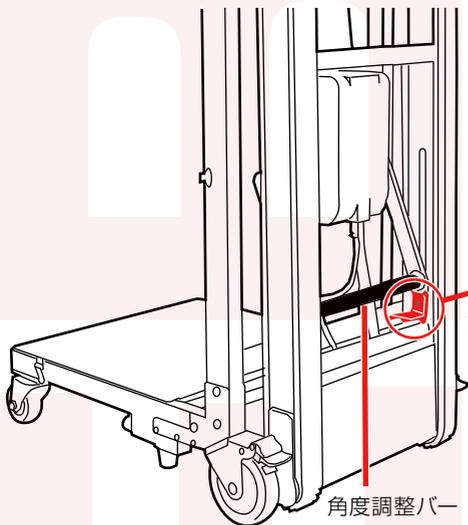
緩める 締める



180度曲げることができます

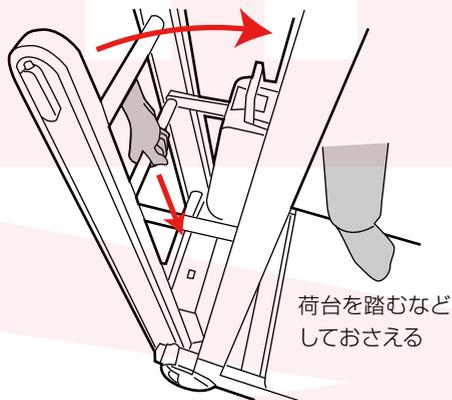
走行ベルトの角度調節方法

●走行ベルトを倒す場合



走行ベルトロック解除の赤いペダルを踏むと走行ベルトが倒れます。

●走行ベルトを起こす場合

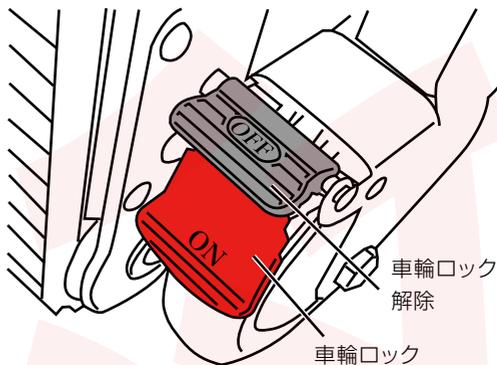


角度調整バーを下に押し込みながら走行ベルトを起こします。



走行ベルトが完全に倒れるとロック状態になります。ペダルを踏んでも走行ベルトが倒れない場合、オイル漏れの可能性があります。サポートセンターまでお問合せください。

●車輪（大）のロック・ロック解除



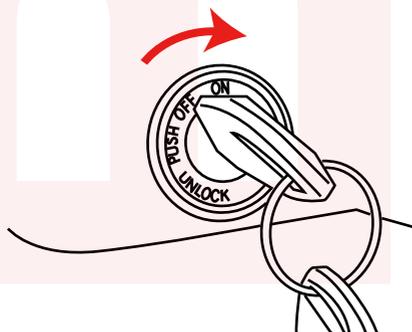
車輪ロック（赤いペダル）を踏むと、車輪がロックされます。灰色ペダルを踏むとロック解除します。



荷物を載せていない場合、荷台部分が軽くなり**角度調整バーを下げる際に傾いてしまう場合があります**。その場合は**荷台をおさえる**、もしくは**車輪ロックをかけて**から走行ベルトを起こしてください。

主電源・走行コントローラーの操作方法 (DENKADSBK)

主電源の入れ方 (DENKADSBK/ELEFLDSBK 共通)

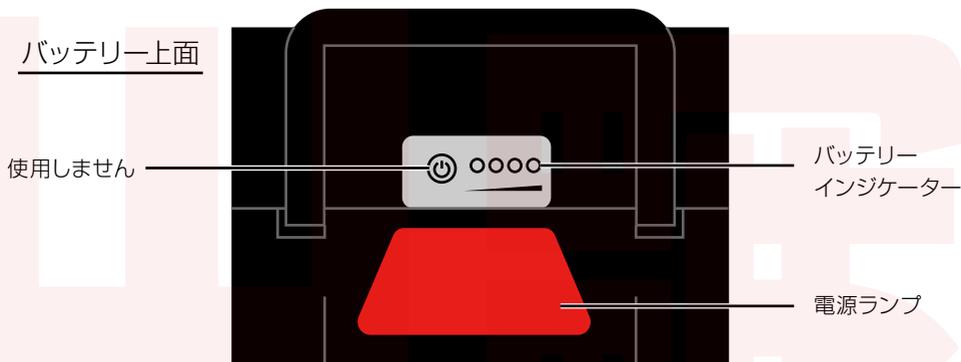


バッテリー右側面にある鍵を右 (ON) に回します。電源ランプとバッテリーインジケーターが点灯します。バッテリーインジケーターは残量に応じて点灯します。

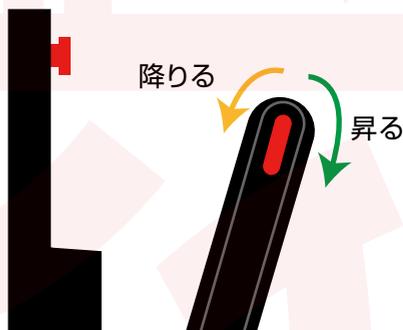
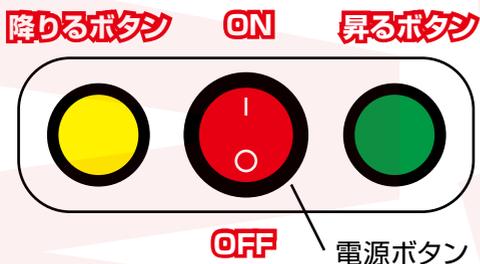
- ・4つ点灯…満充電
- ・3つ点灯…残量 75%以下
- ・2つ点灯…残量 50%以下
- ・1つ点灯…残量 25%以下

バッテリー残量が少なくなったら充電してください。

バッテリー上面



走行コントローラーの操作 (DENKADSBK)



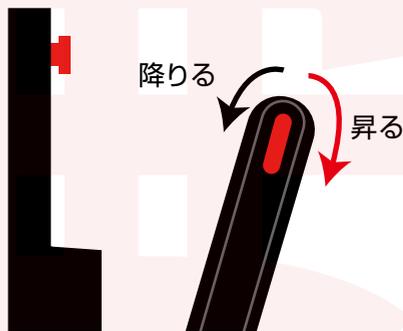
- 電源…主電源が入った状態で電源ボタンを「|」に倒すと電源 ON になり、操作ボタンが使用できるようになります。電源ボタンを「O」に倒すと電源 OFF になり、使用できなくなります。
- 昇るボタン…押し続けると走行ベルトが緑矢印の方向 (手前) に動き出します。
- 降りるボタン…押し続けると走行ベルトが黄色矢印 (奥) に動き出します。

走行コントローラーの操作方法 (ELEFLDSBK)

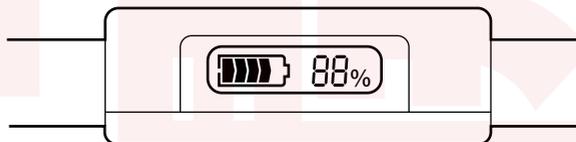
走行コントローラー (ELEFLDSBK)



降りる 電源 LED ライト 昇る

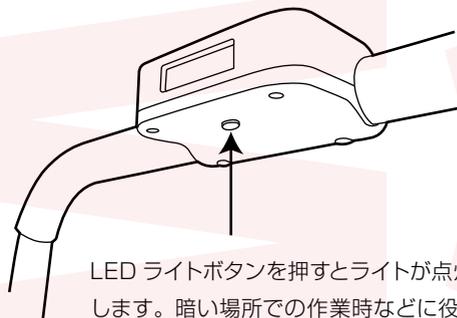


- 電源…主電源が入った状態で電源ボタンを押すと電源 ON になります。液晶パネルが点灯し、操作ボタンが使用できるようになります。再度電源ボタンを押すと電源 OFF になり、液晶パネルは消灯、使用できなくなります。
- LED ライト…ボタンを押すと走行コントローラー下の LED ライトが点灯します。再度ボタンを押すと消灯します。
- 昇る…押し続けると走行ベルトが赤矢印の方向（手前）に動き出します。
- 降りる…押し続けると走行ベルトが黒矢印（奥）に動き出します。



走行コントローラー正面に液晶パネルがあり、バッテリー残量の目安が表示されます。

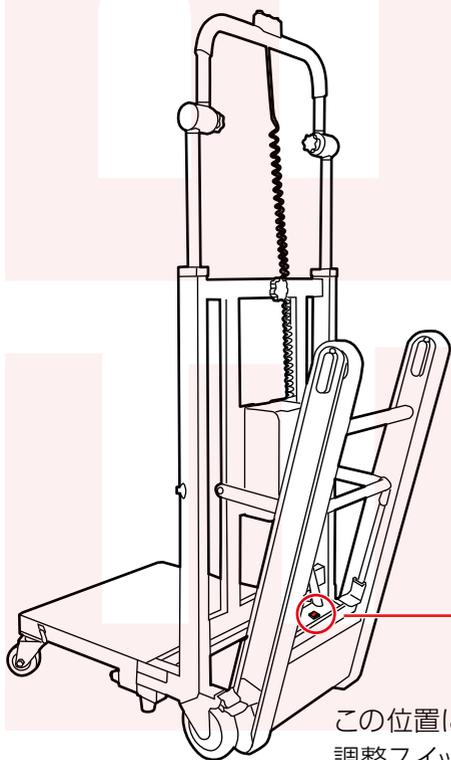
（あくまで目安です。正確な残量はバッテリーインジケータを確認してください。）



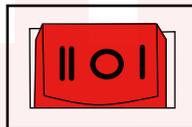
LED ライトボタンを押すとライトが点灯します。暗い場所での作業時などに役立ちます。

昇降スピードについて

バッテリー下にある昇降スピード調整スイッチで、階段昇降時のスピードを変えることができます。



この位置に昇降スピード調整スイッチがあります



-  走行ベルト1周約12秒
約20段/分（遅い）
-  走行ベルト1周約8秒
約30段/分
-  走行ベルト1周約6秒
約36段/分（速い）



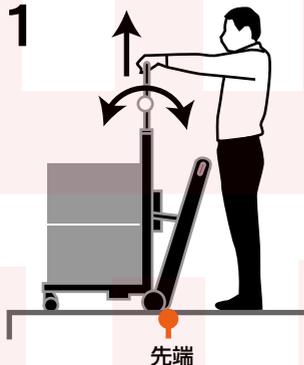
最初から速いスピードで使用すると危険です。
遅いスピードで慣らし、徐々にスピードを上げてください。

階段の降り方



最初は荷物を載せない状態で練習し、台車の操作に慣れてください。操作を熟知した上でご使用ください。

1

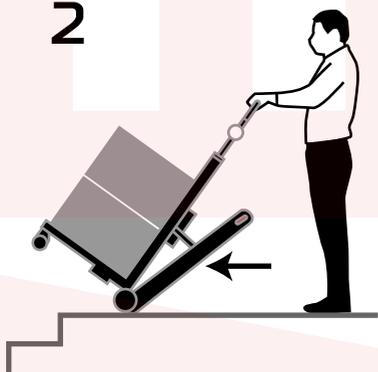


- ・主電源を入れます。
- ・ハンドルを伸ばします。
- ・ハンドルを曲げます。(DENKADSBK)
- ・走行ベルトの先端が地面に付くまで本体を倒します。



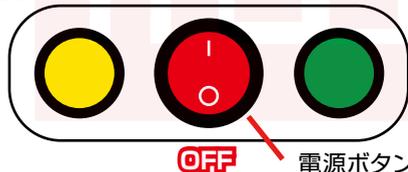
前輪が浮いた状態になるので、前方に倒れないようにしてください。

2



- ・電源ボタンで電源を ON にして、降りるボタンを押し続けると、台車が前に移動します。
- ・傾けたまま走行ベルトの先端を平地に接地させた状態で、階段手前まで移動します。

降りるボタン ON 昇るボタン



DENKADSBK



降りる 電源 LED ライト 昇る

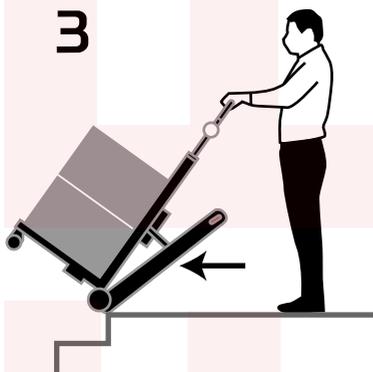
ELEFLDSBK

階段の降り方つづき

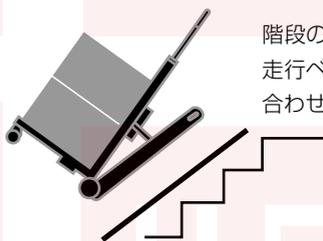


荷物の重さを考え十分気を付けてください。重量物を運んでいる階段の途中で台車を止める場合は、ボタンから指をはなしてください。途中でも止めることができます。

3

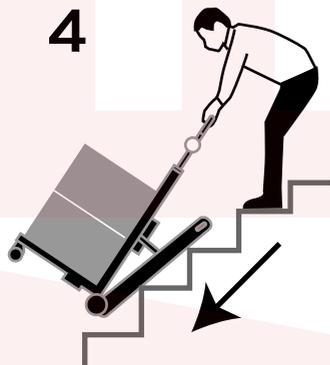


- ・ 階段手前まで移動したら、階段に走行ベルト全体が接地するように階段の角度に合わせます。
- ・ 降りるボタンを押し続けて、ゆっくりと階段を降りていきます。



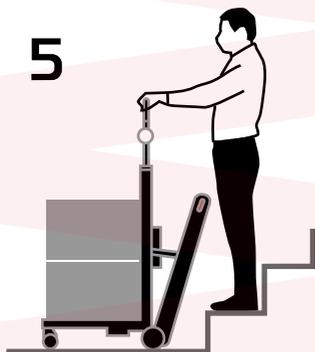
階段の角度に
走行ベルトの角度を
合わせます。

4



- ・ 走行ベルトが階段に常に接地するように降りていきます。

5



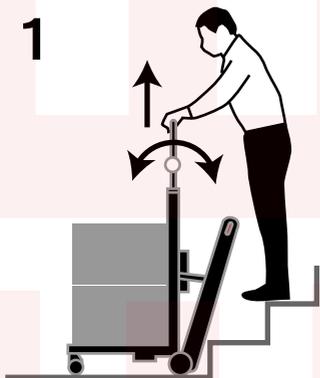
- ・ 後輪が地面についたら、降りるボタンから指を離し、ゆっくりと前輪を下します。
- ・ 電源ボタンで電源を OFF にします。
- ・ ハンドルを戻します。

階段の昇り方



最初は荷物を載せない状態で練習し、台車の操作に慣れてください。操作を熟知した上でご使用ください。

1



- ・主電源を入れます。
- ・階段を2段ほど上がり、合わせてハンドルを伸ばします。
- ・ハンドルを曲げます。(DENKADSBK)

2



ハンドルを
押し付ける

- ・階段に走行ベルトが接地するように、傾けます。
- ・電源ボタンで電源をONにして、昇るボタンを押し続けると台車が階段を昇ります。
- ・走行ベルトが階段に常に接地する状態で昇っていきます。

降りるボタン ON 昇るボタン



OFF 電源ボタン

DENKADSBK



ハンドルを階段側に押し付けるようにして、前方に倒れないようにしてください。



降りる

電源

LED ライト

昇る

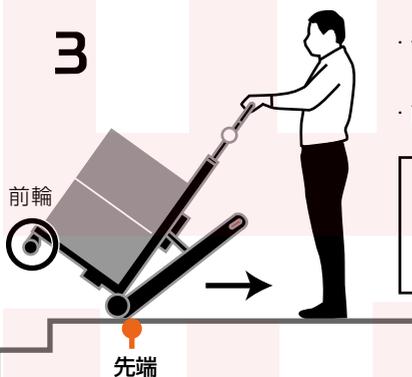
ELEFLDSBK

階段の昇り方つづき



荷物の重さを考え十分気を付けてください。重量物を運んでいる階段の途中で台車を止める場合は、ボタンから指をはなしてください。途中でも止めることができます。

3

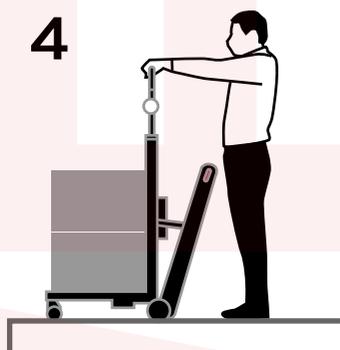


- ・ 傾けたまま走行ベルトの先端を地面に接地させた状態で、平地を移動します。
- ・ 前輪が平地に付く位置まで移動します。



前輪が浮いた状態になるので、前方に倒れないようにしてください。

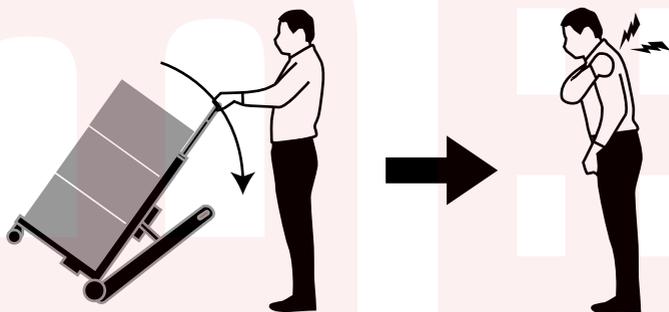
4



- ・ 昇るボタンから指を離します。
- ・ 前輪が地面に付く位置まできたら、ゆっくりと前輪を地面につけます。
- ・ 電源ボタンで電源を OFF にします。
- ・ ハンドルを戻します。



最大積載量が 100kg 以上の場合



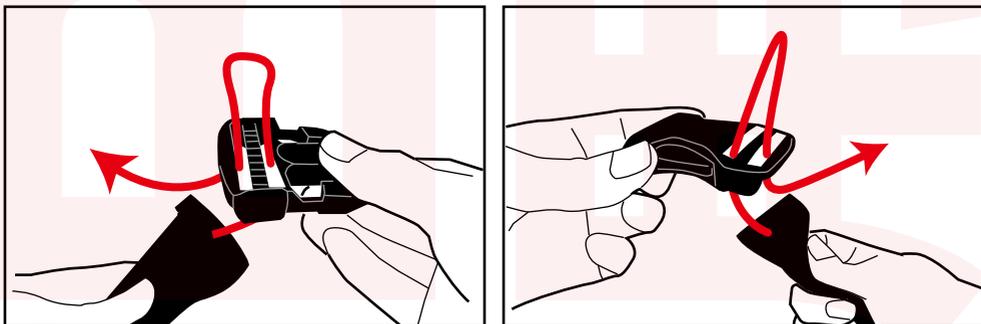
荷物の形状により支点が変わるので、傾ける際のハンドルへの負荷が高くなる場合があります。積載量が 100kg 以上の場合、ハンドルだけを持って傾けると、腕や肩を痛めることがあります。安全のため下図のように負荷を分散させながら傾けてください。または他の作業員に補助を求めることもお勧めします。



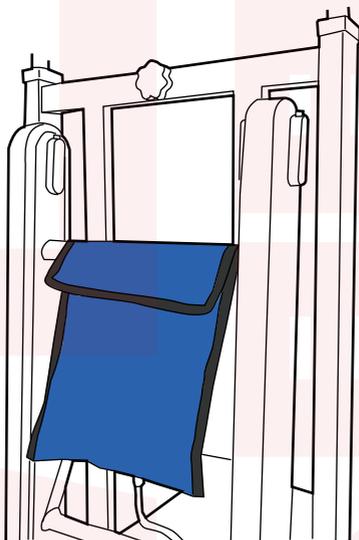
図のように両手を置き、足も使って倒すとスムーズに台車を傾けることができます。

荷締めベルト・収納袋

バックルの取り付け方



荷締めベルトの先端に付属のバックルを取り付け、台車に荷物をしっかりと固定してください。



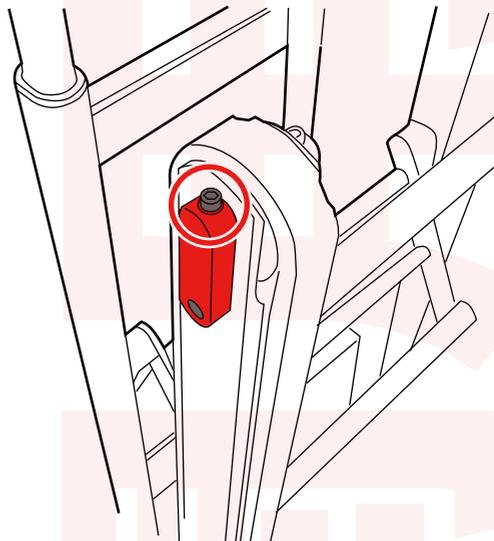
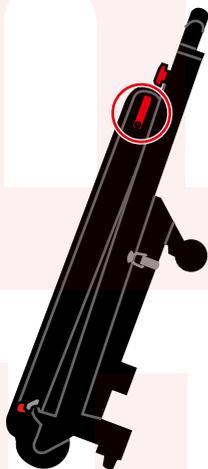
付属の収納ポーチにマニュアル、充電アダプター、電源コード、荷締めベルトを収納することができます。台車本体の画像位置に取り付けてご使用ください。



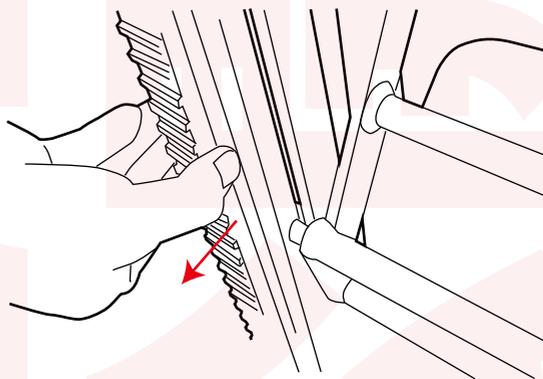
※充電アダプターを収納ポーチに入れたまま、バッテリーを充電しないでください。
(内部に熱がこもり故障する可能性があります。)

ユーザーによる点検

点検、調整できる箇所についてご案内します。



走行ベルトのテンションを確認します。本体を立て掛けた状態にしてください。走行ベルト側面上部にある赤い金属パーツのネジを回すことで、テンションを調整できます。4mm 六角レンチ（別途ご用意ください）を使用してください。



走行ベルトの中間を持ち上げた時に、5mm くらいの隙間ができる状態が適切なテンションです。締めすぎるとモーターに負荷が掛かり、緩すぎると走行ベルトが外れてしまうので注意して下さい。



**※走行ベルトが外れてしまった場合は無理に戻そうとしないで下さい。
走行ベルトの取付は分解が必要ですので修理依頼をしてください。**

仕様

DENKADSBK	サイズ：通常時：幅 524× 高さ 1280～1820× 奥行 655(mm) 折り畳み時：幅 524× 高さ 1280× 奥行 310(mm) 重量：約 31kg
ELEFLDSBK	サイズ：通常時：幅 524× 高さ 1056～1580× 奥行 655(mm) 折り畳み時：幅 524× 高さ 1056× 奥行 310(mm) 重量：約 31kg
最大積載量	150kg
荷台サイズ	幅 480× 奥行き 515(mm)
ハンドル	DENKADSBK 伸縮：4 段階調節（最大 540mm 延長）角度：最大 180 度調整 ELEFLDSBK 伸縮：4 段階調節（最大 524mm 延長）
最大階段角度	35 度
昇降速度	約 20 段～36 段 / 分（スピード 3 段階調整） ※踏面約 270mm、蹴上約 190mm にて測定
モーター / 出力	24V 200W
バッテリー	24V 13Ah
充電時間	約 6～7 時間
連続使用時間	約 80 分（80kg の荷物を載せた場合）
充電器	入力：AC100-240V,50/60Hz 出力：DC29.4V 2A
使用耐久目安	6 階建ての階段を一回上がって下りて（1 日 1 回）、1800 回程度
セット内容	台車（バッテリーセット済）、収納袋（荷締めベルト長、荷締めベルト短、バックル、充電アダプター、電源コード）、日本語取扱説明書
保証期間	購入日より 12 ヶ月

走行ベルトが外れる可能性があるため、らせん階段等、曲りながら登る階段はご使用いただけません。

※電動階段台車は屋内使用を想定しておりますので屋外での使用には適しておりません。防水性が無くタイヤや走行ベルトの破損につながります。タイヤや走行ベルトが破損した際には無償保証期間中でも有償となります。

※セット内容に記載している以外の物は付属しません。

※階段を昇降する電動の走行ベルトが台車に付いています。平地は通常の台車と同じ手動になります。

※ご使用になる階段の強度を確認してください。

※雨や雪など滑りやすい状況での使用はおやめください。

※操作方法を熟知したうえでご使用ください。

※異常を感じたらただちにご使用をやめ、サポートセンターまでご連絡ください。

※ご使用中においてのお客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。

※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。

※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があります、そのため説明書記載の内容と異なる場合があります。

[製品サービス保証書]

この度は弊社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

保証期間内にお客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本保証書記載の保証規定に従い、修理を実施いたしますので、お買い求めの販売店様に購入証明書を添えてお申し出下さい。保証期間内につきましては無料で修理いたします。

保証期間内でも次の様な場合は有償修理となります。

- ・購入証明書（購入店名・購入日が印字されている納品書、明細書）をご提示されない場合
- ・火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変による故障及び損傷
- ・使用者側での輸送、移動時の落下など、お取り扱いが不適当なため生じた故障及び損傷
- ・説明書に記載の使用方法及び注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障及び損傷
- ・改造またはご使用の責任に帰すると認められる故障及び損傷
- ・他の機器との接続が原因で本製品に生じた故障及び損傷

※本製品の故障またはその使用中に生じた直接または間接の損害（データ損失を含む）につきましては、弊社は責任を負いません。

【お問い合わせ・修理をご希望をされる場合】

<https://www.thanko.jp/view/page/support>

にアクセスして、サポートページよりご連絡ください。

右記 QR コードを読み取ると、アクセスすることができます。



不具合品のご送付先

ご連絡なく修理品を送付された場合、そのまま返送となります。
必ず上記のページからお手続き後、ご送付ください。

チバケン ナラシノシ アカネハマ

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1

EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問合せメールアドレス :support@thanko.jp(自動返信にて上記 URL をご案内します)

トラブルやご質問を簡単に解消していただくために、頻度の高いご質問について、質疑応答例をご用意しております。

<https://www.thanko.jp/smartphone/page56.html>

山

野

山

野

山

野

サンコー株式会社

<https://www.thanko.co.jp>